



塩谷 ふうか ちゃん
「お散歩大好き♪」
(大野原)



新井 れむ くん
「ママだいすき♡」
(桜木町)



新井 みさき ちゃん
「お姉ちゃん、
お兄ちゃん大好き」
(大野原)



徳永 ひろと くん
「お外楽しい〜♡」
(久那)



応募方法

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

竹あかり

「キャリア教育実践アワード最優秀賞」を受賞
小鹿野高校



小鹿野高校は、地域とともにある学校を目指しています。企業などとの協働によるキャリア教育の実践において、特に優れた成果を残したことが評価され、2月4日(火)に埼玉県教育委員会および埼玉県経営者協会から表彰を受けました。その内容は、町おもてなし課や町観光協会などと連携して取り組んでいる「竹あかりプロジェクト」です。今年度も尾ノ内氷柱でのライトアップイベントに参加し、竹あかり(穴の開いた竹に口ウソク等を入れ、こぼれる灯りを楽しむアート作品)により秩父郡市内の方はもちろん県外の観光客にも楽しんでいただくことができました。秩父鉄道秩父駅構内にも1・2月にミニ竹あかりコーナーを設置しました。今後の活動は、学校HPなどでお知らせします。ぜひご覧ください。



市民文芸

短歌

高原の裾野に群れる駿馬らは仔を従えてたてがみ揺らす
草むしる我をプロだとほめくれし旅の人あり芝桜の丘
辛きときは胸に堪忍とそれのみを三度唱えよと言ひし母頭つ
小学四年の吾を洗湯で丸洗い出征する父何思いたる
ケアハウス別々に住む父居れば市民文芸芸楽しみに待つ
桑の実がこんなところに茂つてる蚕愛した亡母浮かび来
診察券また一枚増えました気を強くもてと夫は言いおり
週一度面会に来る息子あり施設の暮らし今日も過ぎゆく
外気吸ひ木や草の花見たしと思ふすべてを捨ててきたりしものを
ふるさとの香に咽ぶ宅急便金釘流の母の字かすむ

〔評〕長瀬さん、駿馬の動き、光・匂いが伝わってくる爽やかな作品です。黒澤さん、丁寧な仕事感が認められ、美しく咲く花を支える心意気が伝わってきます。竹村さん、人は、こうして成長するのです。新井さん、齢を重ねたことで父の思いがより鮮明になった事でしよう。原さん、温もりを感じる作品です。中村さん、この作品を読んで、子供のころ熟れた桑の実を食べた記憶が蘇りました。木村さん、(病は氣から)とも言います。ご主人の励ましの言葉、確かにそうですね。千島さん、すてきな息子さんであることがよくわかります。橋本さん、種々考えさせられる一首です。福田さん、母の子を思う心が存分に伝わってきます。

※次回4月号は俳句を掲載します

綾部 光芳 選	日野田町 長瀬 正男
中宮地町 黒澤知加雄	栃谷 竹村善三郎
中宮地町 新井 啓一	日野田町 原 和幸
黒谷 中村 美代	桜木町 木村 一枝
荒川賛川 千島 金代	荒川上野 橋本 和子
道生町 福田 みつ	

短歌、俳句の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 3月末締切→5月号に掲載

俳句 4月末締切→6月号に掲載

わが家のアイドル・市民文芸への応募は、市役所秘書広報課(〒368-8686 熊木町8-15)へ

なお、掲載した内容は、市HPでも公開します。